



# ぐるっとマップ

## No.260 夏越しの大祓い

保存版

マップ作成: NPO法人ぐるっとネットワーク大町

水無月の夏越しの祓いする人は  
千歳の命延ぶといふなり(拾遺集よみ人知らず)

夏越しの大祓いは、知らないうちに身についた半年間の穢れや災いを祓い清める神社の行事で、古来6月末日に行われてきました。鳥居の下や拝殿前などに茅草や藁を束ねた「茅の輪」を立ててくぐったり、人の形をした「形代」に息を吹きかけ体を撫でて穢れを移し、神社に納めることで、心身を清め、無病息災を祈ります。コロナ禍の中で行われる今年の「夏越しの大祓い」です。いはいえお伝わる疫病除けの神事に参加してみたいかたが、今回のマップでは、夏越しの大祓いに「茅の輪」を立てる神社を紹介します。  
※お祓いを受けるには初穂料をお納めください。

3. 泉神社 6月25日(木) 18:30~19:30
4. 一本木神社 6月26日(金) 18:00~20:00
5. 三嶋社神明社 6月23日(火) 13:00~15:00
6. 須沼神明社 6月27日(土) 18:00~20:00
7. 八王子神社 6月22日(月) 18:00~20:00
8. 大和田神社 6月29日(月) 18:00~20:00
9. 有明山社 6月28日(日) 13:00~15:00
10. 細野神社 6月24日(水) 18:00~20:00
11. 池田八幡神社 6月30日(火) 15:00~18:00



1. 若一王子神社 0261-22-1626 6月30日(火)、7月1日(水) 15:00~20:00  
大祓: 茅の輪をくぐり、穢れを移した形代を納め、お祓いを受けます。  
形代は紅白で用意され、男性は白、女性は赤に名前を書きます。  
献灯祭: 例年の石灯祭を、今年は疫病退散を祈る献灯祭として行います。  
疫病退散祈願: 形代のお祓いとは別に、拝殿前にて祈願をいたします。  
初穂料は2,000円、今回特別に制作した鬼面絵馬付き。  
※鬼面絵馬のみは800円で頒布します。



2. 仁科神明宮 0261-62-9168 6月30日(火) 16:00~  
コロナの影響で閉めていた社頭を、19日(金)より再開します。  
「水無月の夏越しの祓いする人は…」と古歌を唱えながら茅の輪を8の字にくぐり、穢れを移した形代を納め、お祓いを受けます。初穂料500円以上。古札のお焚き上げもあります。三ノ鳥居前に茅の輪が立てられます。昨年ご遷宮を終えたばかりの社殿も是非ご覧ください。



- 3~11の神社は奉仕している宮司さんが同じですので同じ作法で行われます。
- ① 人形に加え車形が用意されていますので、車形には所有している自動車のナンバーなどを記入しハンドルなどを撫でて邪気を移します。
  - ② 神社に設けられた茅の輪を、8の字を書く要領でくぐります。
  - ③ 神官よりお祓いを受け、招福・無病息災を祈願します。
  - ④ 「清流形代流し」を行います。形代は天然素材の水溶性紙でできていますので、各神社境内で古来の作法に倣い、厄災を水に流して清めます。特に3~6、11の神社では、平安時代同様川に流します。
- ※お祓い料はお気持ちですが、1家族で800~2000円の方が多です。いずれの神社でも、大祓いの時間には限定の御朱印を授与します。(300円)

このマップでは、四季折々の地域の魅力を再発見するために、皆様から情報といただきながら様々な切り口で紹介してまいります。ぐるっとネットワーク大町事務局: TEL 0261-85-0556 FAX 0261-85-0557 これまでのぐるっとマップは ホームページ <http://www.grutta.net> よりダウンロードできます。

※このマップは、2020年6月12日付の大糸タイムスに掲載されました。  
※情報は掲載当時のものです。ご注意ください。  
※個人で楽しんでいただくためのものです。二次利用をされる場合にはご相談下さい。